

役員改選

《第19期連合熊本役員体制》

役職名	氏名(敬称略)	出身組織名		役職名	氏名(敬称略)	出身組織名	
会長	山本 寛	情報労連	新任	執行委員	坂本 博	J A M	重任
副会長	木村 光伸	自治労	重任		蜂屋 徹	自治労連	重任
	加藤 智志	自動車総連	新任		村枝 哲弥	日教組	再任
	星田 真利	J P 労組	新任		後藤 英智	国公連合	重任
	小材 和博	電機連合	重任		田丸 勲	紙パ連合	重任
	西 広継	U A ゼンセン	重任		今永 顕一郎	J R 連合	新任
	松元 寿幸	情報労連	重任		新納 晃幸	私鉄総連	重任
	渡邊 一寿	電力総連	新任		小出 康文	全労金	重任
	矢野 良輔	交通労連	重任		乗富 あずさ	女性委員会	－
	山野 雄一朗	運輸労連	重任		中路 盛智	青年委員会	－
事務局長	乗富 あずさ	自治労	新任	会計監査	西山 雅彦	基幹労連	重任
	徳富 幸平	自治労	新任		廣田 隆夫	全国ガス	重任
副事務局長	泉 秀明	J P 労組	重任		中村 慶弘	労済労連	重任
	齊藤 智洋	電力総連	重任				
	森田 操	情報労連	新任				
	東 郷史	電機連合	新任				



賛成一致

菊阿地協クリーンキャンペーン 連合の森整備作業

菊阿地協は10月25日阿蘇市西湯浦におきまして列島クリーンキャンペーン・連合の森整備作業を行いました。当日は子供含む83名の参加が有りました。

熊本森林管理署職員のご指導の下、整備作業班と森林教室班に分かれ作業を実施。森林教室では、紙芝居やお箸作り、大きな松ぼっくりを使ったクリスマスツリー制作を子供たちが実施しました。終了後は参加者全員でパーベキュー大会を行い、構成組織それぞれの交流を行いました。



地協だより

熊本地協クリーンキャンペーン

熊本地協は、9月6日に熊本市にて「2025列島クリーンキャンペーン」を実施しました。当日は、各構成組織および労福協事業体から125名の皆さまにご参加いただき、熊本市中心部の繁華街にて清掃活動を行いました。

猛暑が続く中、環境美化への意識を高めながら、街の美化にご尽力いただきました。ご参加・ご協力いただいた皆さま、誠にありがとうございました。今後も継続して取り組んでまいりますので、引き続きご支援・ご協力のほどよろしくお願いします。



編集後記

10月24日の定期大会にて承認され、連合熊本副事務局長に着任しました東郷史です。

今号より連合熊本情報3811を担当します。着任間もないですが、連合熊本・各地協の役員みなさん方の温かさや力強さを改めて実感しております。これから色々な情報を届け、読者のみなさんにとって連合熊本が少しでも身近に感じて役立つものになっていければ嬉しいです。これから取材等でおじゃまさせていただきます事があるかと思うので、温かく迎えていただけますと幸いです。次号もどうぞ楽しみに!!

これからも現場の声を大切に、つながりを育む紙面作りを目指していきますのでよろしくお願いいたします。

Topics

RENGO KUMAMOTO

連合熊本公式SNSのご案内



連合熊本



<https://twitter.com/RengoKumamoto>



rengo_kumamoto



https://www.instagram.com/rengo_kumamoto/

私達とつながって下さい!



今後の主なスケジュール

- 11月30日 2025連合熊本教育フォーラム
- 12月2日 連合熊本・熊本県労福協合同研究集会
- 6日 連合熊本青年委員会第36回総会
- 9-10日 全国一斉集中労働相談ホットライン「STOP! 長時間労働～あなたの働き方は大丈夫?」
- 11日 連合熊本第2回執行委員会
- 13日 連合熊本女性委員会第36回総会および学習会
- 15-16日 J I L A F 受け入れ
- 1月7日 連合熊本2026新春旗開き・賀詞交歓会



RENGO KUMAMOTO

新たな社会をめざして

連合熊本

3811

情報

発行 日本労働組合総連合会
熊本県連合会
発行・編集人 徳富 幸平
〒862-0976
熊本市中央区九品寺1丁目17-9
☎(096)375-3811 FAX (096)375-3017
印刷所 株式会社 チューイン
2025年11月27日発行 No. 396

連合熊本第19回定期大会開催

～まもる・つなぐ・創り出す～

連合熊本は、第19回定期大会を10月24日(金) 熊本城ホール大会議室で開催し、代議員94名を含む185名が出席しました。大会の議案では「3つの重点分野」「4つの推進分野」を盛り込んだ、2026～2027年度運動方針、規約規程類の改正、2026年度予算、役員改選など、すべてが満場一致で可決され、連合熊本2026年度活動が新たな役員体制でスタートしました。大会では働く仲間の声を反映した活発な議論が交わされ、地域社会との連携強化や若年層へのアプローチなど、今後の課題に向けた前向きな意見も多数出されました。



連合熊本 2026年度執行部

連合熊本 友田孝行会長挨拶(抜粋)

連合熊本第19回定期大会の開催にあたり、連合本部や県・市・労働局などから多くの来賓の方に出席頂き、厚く御礼申し上げます。

まず初めに、8月10日からの大雨被害について、改めて犠牲となられた皆さまに哀悼の意を表しますとともに、被災された皆さまにお見舞い申し上げます。

今年は戦後・被爆80年の節目を迎えました。例年の取り組みに加え、「ノーベル平和賞」を受賞された「日本被団協」より、箕牧智之代表委員を招聘し特別講演会を開催しました。戦争の悲惨さと平和の尊さ、戦争の惨禍を繰り返さないとの教訓を次代へと継承することも含め、平和を求める発信を続けていかなければなりません。

さて、私からは連合運動をめぐる課題について、3点に絞り申し上げます。

1点目は組織拡大と集团的労使関係構築・強化についてです。組織拡大は、あらゆる働く人を包摂する連帯の輪を広げるために不可欠な取り組みです。労働組合・連合運動が「すべての働く仲間の『必ずそばにいる存在』」と実感される存在となっているかを改めて問い直し、連合全体の喫緊の課題として取り組みを強化するとともに、広く社会に発信していくことが重要であります。

2点目は、政策・制度の取り組みについてです。社会経済情勢の不確実性が一層増す中、連合は働く者・生活者の立場に立ち、賃金・労働条件の向上をはじめ、社会的セーフティネットの強化などの政策・制度の実現に向けた取り組みを進めてまいりました。

春季生活闘争においては、賃金上昇の流れは着実に広がっているものの物価上昇に追いつかず、家計は厳しさが続いています。とりわけ生活困窮層や非正規雇用で働

く人々に深刻な影響が及んでいます。政治活動に関しては、衆参両院での与党過半数割れが実現したことで、熟議の国会も期待されるところですが、国民の中に蓄積された政治への不満や不信、怒りの表れであるともいえます。与野党問わず、現下の物価高への対策だけでなく、わが国が抱える構造的課題の解決に真摯に取り組むことを通じて、政治への信頼回復をはかることが求められます。このような中、私たちは「働くことを軸とする安心社会」の実現に向け、真に働く者・生活者の立場に立つ政治勢力の結集・拡大をめざし、国政・地方自治体選挙に組織一体となり取り組んでまいります。

3点目は、運動の持続可能性についてです。運動への「理解・共感・参加」の輪をいかに広げていくか、若年層や多様な層の参画をいかに促し、次世代リーダーを育成していくかが問われています。また、労働運動におけるジェンダー平等・多様性の推進も、運動の持続可能性と活性化にかかわる課題であり、取り組みの加速をはかっていかなければなりません。

以上、申し上げました課題認識のポイントなども含め、第19期の運動方針について提案させていただきたいと思います。

本大会において、この1年間の活動報告と反省、並びに向こう2年間の運動方針に対し、皆さんの活発なご意見を頂きながら、全体で確認していきたいと思います。代議員の皆さんの忌憚のないご意見をお願い申し上げます。執行部を代表してのご挨拶と致します。



友田孝行会長

議長団・各種委員を選出



安本副会長
開会宣言



堤代議員 <議長団> 林田代議員

安本副会長（JP労組）による開会宣言のあと、議長団に堤代議員（JAM）と林田代議員（国公連合）、続いて、資格審査および議事運営委員に坂梨代議員（自治労）、吉田代議員（自治労連）、井手代議員（JR連合）、古庄代議員（労済労連）、選挙管理委員に宇土代議員（自動車総連）、丸山代議員（JP労組）、前田代議員（サービス連合）、藤林代議員（全労金）を選出。各産別・地協の代議員が参加する大会がスタートしました。今大会では、労働環境の改善や組織強化に向けた活発な議論が期待されます。

来賓あいさつ



富田連合副事務局長



竹内熊本県副知事



岡田熊本市副市長



金谷熊本労働局局長

今大会には、各方面から多くのご来賓とメッセージをいただきました。代表して、連合本部 副事務局長 富田珠代様、熊本県副知事 竹内信義様、熊本市副市長 岡田芳和様、熊本労働局局長 金谷雅也様にご挨拶をいただきました。ご多忙の折にもかかわらずご臨席賜り、心より御礼申し上げます。

連合愛のカンパ 贈呈式



愛のカンパ贈呈式



あらいぐま人吉
事務局長 上野さまお礼挨拶



「連合・愛のカンパ」は、「自由、平等、公正で平和な世界の実現」に向けた社会貢献活動として取り組むもので、NGO・NPO等の事業・プログラムへの支援、および自然災害などによる被災者に対する救援・支援を目的としています。

今回、連合熊本では人吉豪雨で被災した写真の洗浄をきっかけに活動している写真洗浄ボランティア団体「あらいぐま人吉」に助成を行いました。

あらいぐま人吉は令和2年人吉豪雨で被災した写真の洗浄を通して、被災された皆様に寄り添うボランティア団体です。令和2年の時の写真は12万枚にもなり、9割が返却済みとなりました。今年の8月豪雨では熊本・上天草・玉名より3.5万枚の依頼があり、今後も増え続ける見込みです。熊本県内だけではなく、県外からの依頼も受け付けております。中高生対象の写真洗浄の体験会や被災地復興に必要な地

域力の強化に努められております。

各種メディアからも取材が有り、芸能人ではウッチャンも地元人吉に来られ、一緒に活動された事もあります。「あらいぐま人吉」のホームページも開設してありますので検索すると今までの活動内容やお知らせを見ることができます。

助成費は作業場や保管場所の維持・補修費、資材費の一部として利用されます。

あらいぐま人吉 活動写真



2024-2025年度活動報告を確認

資格審査・議事運営委員長に選任された坂梨代議員（自治労）から、本大会成立が宣言され大会がスタートしました。

山本事務局長より、取り巻く情勢と課題について、「ロシア・ウクライナ戦争等の国際情勢」、「懸念される北朝鮮やイランにおける核・ミサイル開発等の安全保障リスク」、「トランプ関税や急激な消費者物価の高騰等の経済問題」、「企業が進まないコストの適切な価格転嫁」、「T S M C進出に伴い想定される『負』の課題への対応」などが示されました。続いて、2025年活動報告について3つの重点分野・4つの推進分野について具体的な報告があり、その後、霜出副事務局長より2025年度の会計報告、西山会計監査（基幹労連）より2025年度の監査報告があり、満場の拍手で確認されました。

次に山本事務局長から「2026～2027年度運動方針」・「規約改正」・「特

別参加組織の加盟承認」、霜出副事務局長より「2026年度予算」の提案があり、満場一致で可決されました。

上杉役員推薦委員長から役員推薦に係る経緯についての報告がありました。それを受け、前田選挙管理委員長（サービス連合）から立候補・選挙についての説明があり、「役員選挙」について挙手による賛成多数が確認され、2026年度の役員体制が確定しました。その後、山本新会長より「顧問の委託（友田孝行前会長）」の提案があり、満場一致で可決されました。

新旧役員あいさつのあと、大会宣言が今永執行委員（JR連合）により提起され、満場一致の拍手で承認されました。

最後に加藤副会長（自動車総連）による閉会あいさつ、山本新会長による団結ガンバローで本大会を締めくくりました。



坂梨資格審査委員長



山本事務局長



霜出副事務局長



西山会計監査



上杉役員推薦委員長



前田選挙管理委員長

今期2年間（2026-2027）の具体的な運動方針

【3つの重点分野】

- すべての働く仲間をまもり、つなぐための集团的労使関係の追求と、社会に広がりのある運動の推進
 - 「組織拡大プラン2030」の実現に向けた組織拡大・強化の取り組みの深化
 - 多様な就労者を含めた集团的労使関係の構築・強化
 - 働く仲間をつなぎ支える取り組みの推進と新たな課題への対応
 - 連合プラットフォーム（笑顔と元気のプラットフォーム）を活用した中小企業・地域の活性化に向けた取り組み
 - 政策と運動の連動で、「理解・共感・参加」の好循環による社会に広がりのある運動の推進
- 安心社会とディーセント・ワークをまもり、創り出す運動の推進
 - 社会保障・教育と税制の一体改革に向けた取り組み
 - 持続可能で包括的な社会を実現するための経済・社会・環境課題の統合的解決に向けた取り組みの推進
 - すべての働く仲間のディーセント・ワーク実現に向けた雇用・労働政策の推進
 - 賃金・労働諸条件の向上と地域社会を支える中小企業の基盤強化

- ジェンダー平等をはじめとして、一人ひとりが尊重された「真の多様性」が根付く職場・社会の実現
 - 性別・年齢・国籍・障がいの有無・就労形態などにかかわらず、やりがいを持って働くことのできる職場・社会の実現
 - 男女共同参画、ジェンダー平等の推進、均等待遇、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）に向けた取り組み
 - 「フェアワーク」推進の取り組み
 - 連合労働相談対応の強化に向けた取り組み

【4つの推進分野】

- 社会連帯を通じた平和、人権、社会貢献への取り組みと次世代への継承
 - 支え合い助け合い運動の推進
 - 平和運動の推進
 - 多様化する人権に関わる課題への対応
 - 自然災害への取り組み強化と事業継続（BCP）の策定
 - メーデーの取り組み
- 健全な議会制民主主義と政策実現に向けた政治活動の推進
 - 政治活動の基本
 - 政治活動の具体的推進

- 健全な議会制民主主義の実現に向けた政治改革への取り組み
- 地方政治の活性化
- ディーセント・ワークの実現に向けた国際労働運動の推進
 - 人権・労働組合権・民主主義の擁護・確立
 - 国際組織と連携強化
 - 労使紛争の未然防止および解決促進に向けた取り組み
- 連合と関係する組織との相乗効果を発揮し得る人材の確保・育成と労働教育の推進
 - 連合運動を支える人材の確保と育成
 - 連合と関係する組織と連携した人知・知見の活用
 - 組織内外における幅広い労働教育の推進
 - 国際人財の育成のための取り組み



団結ガンバロー

安心社会へ果敢にアクション！「理解・共感・参加」の輪